



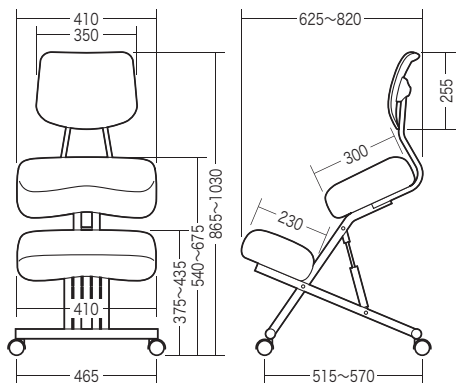
この度は、弊社製品をお買求めいただきましてありがとうございました。
本製品は組立式になっておりますので、下記の要領で組立ててください。
パッキングケースの中には、下記の部品が入っています。

**組立説明書は組立て後も
大切に保管してください。**

この製品を第三者に貸し出すときは、この説明書も共に貸し出し、よく読んでから使用するようご指導ください。

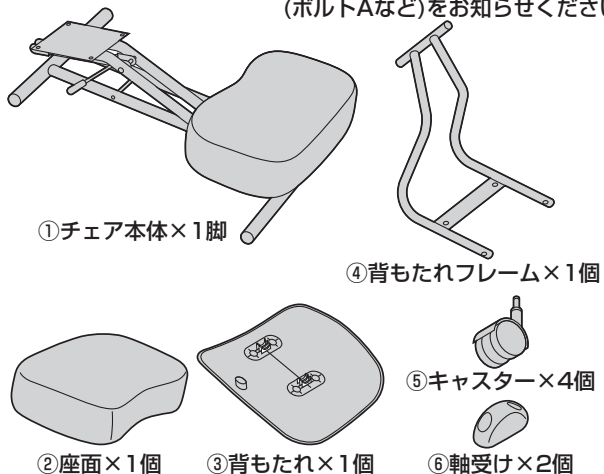
★用意していただくもの・・・
手袋（組立て時のケガ等を防ぐために必ず着用してください）

完成図

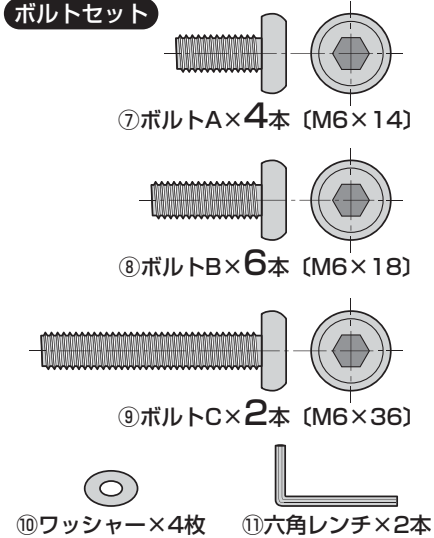


組立て部品

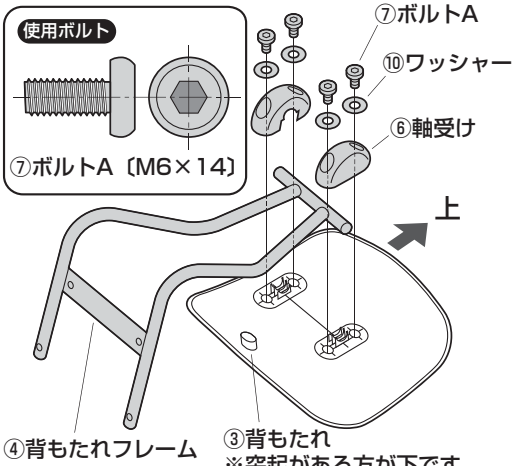
※部品の欠点や破損があった場合は、
品番(150-SNCH018など)と
下記の部品番号(①~⑪)と部品名
(ボルトAなど)をお知らせください。



ボルトセット

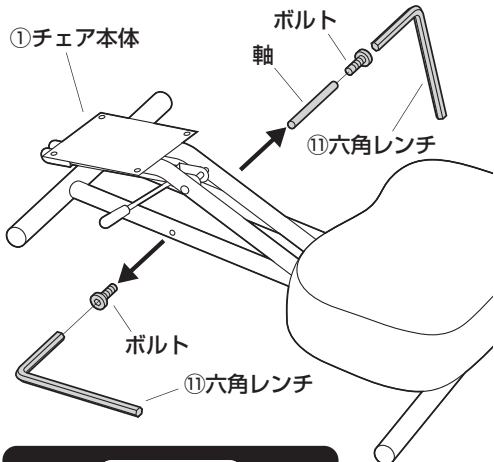


**1 背もたれに背もたれフレーム
を取付けます。**

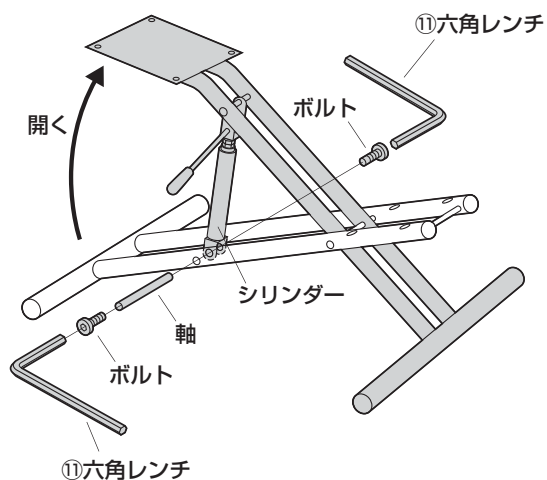


2 チェア本体を開きます。

①チェア本体からボルトと軸を取外します。
※ボルトを両側から六角レンチで回します。



②チェア本体を開き、シリンダーを固定します。

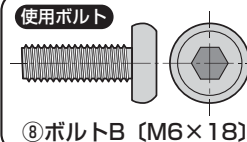
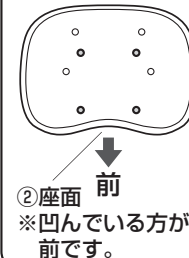


注意

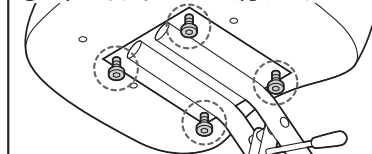
可動部分で指などをはさまないように十分ご注意ください。

3 チェア本体を起し、座面を取付けます。

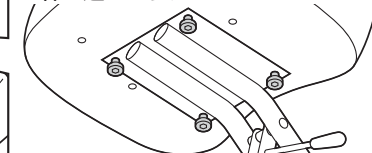
下から見た図
下図の穴を使用
します。



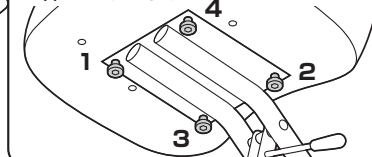
①4本のボルトをゆるく付けます。



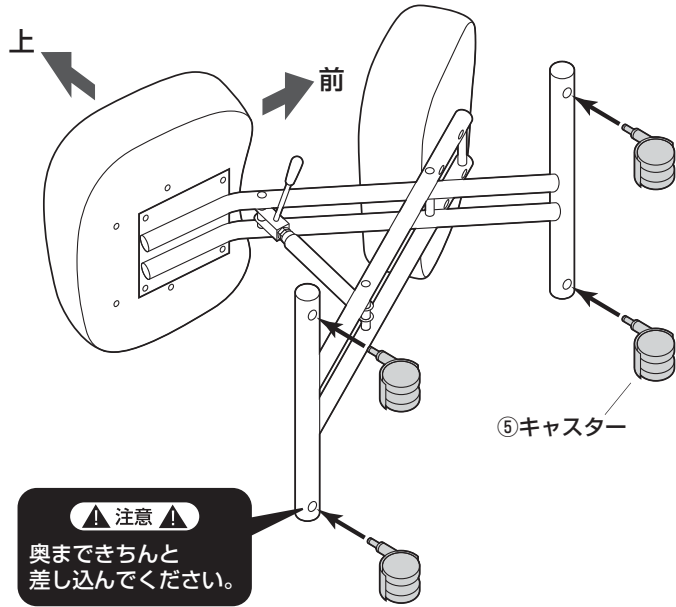
②すべてのボルトを均等に少しずつ
締め込みます。



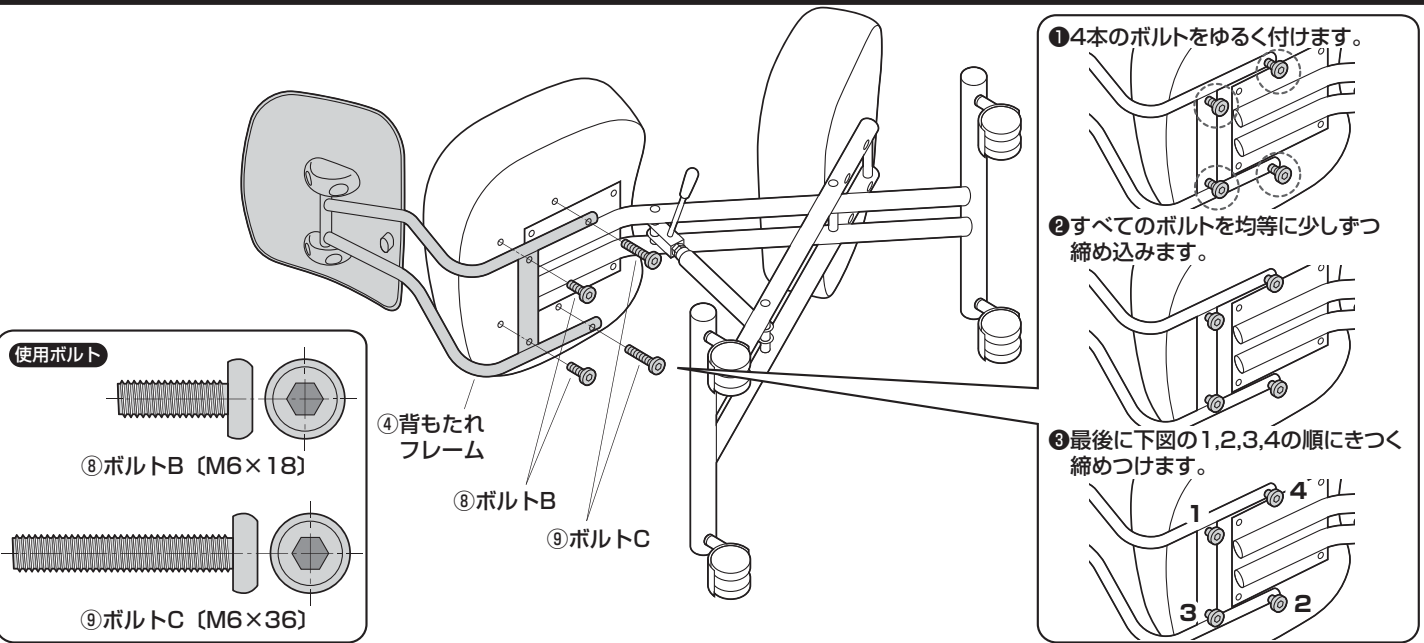
③最後に下図の1,2,3,4の順にきつく
締めつけます。



4 チェア本体を横に倒し、キャスターを取付けます。

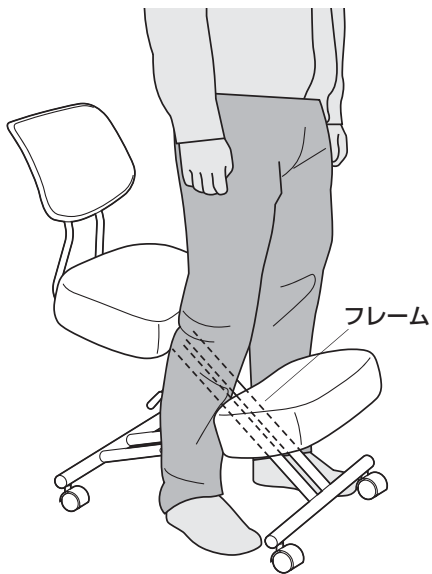


5 座面に背もたれフレームを取付けて完成です。



座り方

① フレームをまたいで立ちます。



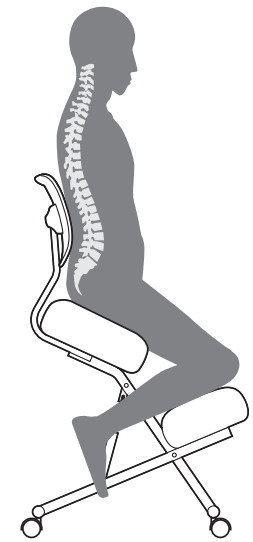
② 膝のせ台に膝をのせて座ります。



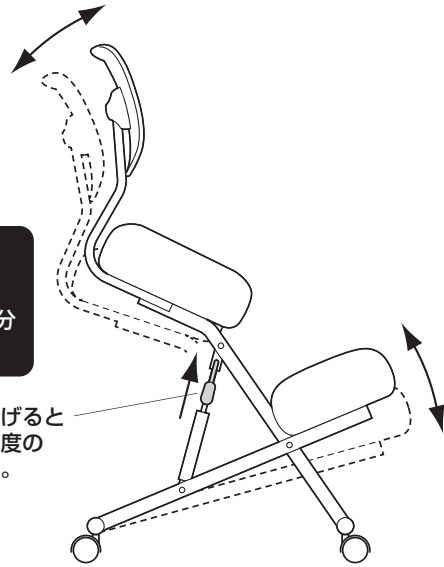
③ レバーを引き上げて高さを調節します。



背筋が伸びて体のラインを理想的なS字カーブにします。



座面高さの調節方法



▲ 注意 ▲

可動部分で指などは
はさまないように十分
ご注意ください。

・レバーを引き上げると
座面の高さ、角度の
調節ができます。

チェアの品質表示

外形寸法：幅465×奥行625～820×高さ865～1030mm
(座面高さ540～675mm)

構造部材：座部・膝のせ台部/合板 背もたれ部/ポリプロピレン 脚部/スチール
キャスター部/ナイロン 張り材：アクリル クッション材：ウレタンフォーム

▲ 使用上の注意 ▲

- 直射日光の当たる場所や高温、湿気及び乾燥の著しい場所を避けてください。
 - 滑りやすい床面で使用しないでください。
 - 用途以外で使用しないでください。
 - 2ヶ月毎を目安に、ボルトやネジを定期的に締め直してください。
 - ボルトやネジがゆるんだ状態では使用しないでください。
 - 座面や膝のせ台の上に登らないでください。転倒の原因になります。
 - 可動部に手足などを挟まないように注意してください。
 - 著しい汚れを落とす場合は、薄めた中性洗剤を使用してください。
 - 座面に勢いよく座らないでください。勢いよく座ると、座面に体重の3～4倍の荷重がかかり、チェアが破壊される恐れがあります。
 - 同時に2人以上で腰掛けないでください。
 - 各調整ボルト、ネジ、ビスなどを含むパーツ類が1つでも紛失、破損、消耗した場合は、純正部品による修理が完了するまで使用しないでください。
- ※以上の注意に従ってご使用いただかない場合、大きな事故につながる危険がありますので、必ず守ってください。

製品に関するお問い合わせ
製品の品質管理には細心の注意をはらっていますが、万一、不都合な点や製品に関するお問い合わせなどございましたら、お買求めの販売店又は右記までお気軽にご相談下さい。

BI/AH/TTDac

サンワサプライ株式会社

サンワダイレクト / 〒700-0825 岡山県岡山市北区田町1-10-1
TEL.086-223-5680 FAX.086-235-2381